

住宅瑕疵担保責任保険(通称「1号保険」) 一般瑕疵担保責任保険(通称「2号保険」)

中小企業者向けコース 料金表

中小企業者:資本金3億円以下または常時使用する従業員数が300人以下の会社および個人

この料金表はすべての料金を掲載したものではありません。
本紙に記載のない料金についてはJIO支店・営業所または保険取次店までお問い合わせください。

戸建住宅

■1棟あたりの料金は「保険料」と「検査料」を合計した金額になります。

料金 = 保険料 + 検査料

戸建住宅における各コースの「保険料」、「検査料」は、1住宅の延床面積に応じた金額となります。
「保険料」は、支払限度額が2,000万円の基本プランの他に3,000万円、4,000万円、5,000万円のプランが選択できます。

1. 一般住宅

(単位:円)

1住宅の延床面積	①保険料(非課税)*1				② 検査料*2 (税込み:10%)	①+② 基本プラン の場合
	基本プラン	オプション				
	2,000万円	3,000万円	4,000万円	5,000万円		
100㎡未満	39,300	43,100	45,600	48,200	26,290	65,590
100㎡以上125㎡未満	44,700	49,600	52,800	56,000	27,940	72,640
125㎡以上150㎡未満	50,600	56,500	60,400	64,300	30,910	81,510
150㎡以上180㎡未満	57,500	64,600	69,300	74,000	34,430	91,930
180㎡以上	72,400	82,500	89,300	96,100	38,170	110,570

*1:2号保険の保険料は上記の金額から2,170円(住宅取得者が宅建業者の場合は3,240円)を差し引きます。

*2:「検査料」は現場検査2回分(基礎配筋検査、躯体検査)の金額です。

階数4以上の住宅は防水検査料が加わります。内訳は下記【検査料表】をご覧ください。

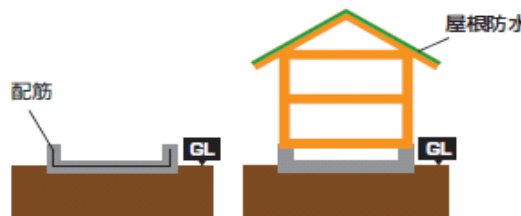
料金例:一般住宅、1号保険、木造2階建て、延床面積120㎡の場合

72,640 円

(1住宅)

保険料(基本プラン:2,000万円)44,700円

検査料(階数3以下、検査2回)27,940円



(税込み:10%、単位:円)

【検査料表】

1住宅の 延床面積	検査料		
	基礎配筋検査	躯体検査	防水検査 / 追加外装下地検査
100㎡未満	11,660	14,630	11,660
100㎡以上125㎡未満	12,540	15,400	12,540
125㎡以上150㎡未満	13,970	16,940	13,970
150㎡以上180㎡未満	15,510	18,920	15,510
180㎡以上	17,270	20,900	17,270

※再検査が必要となった場合は同額となります。

※階数3以下の住宅は防水検査を実施しません。

戸建住宅

2. 追加外装下地検査実施住宅

※階数3以下の住宅は、オプションで追加外装下地検査を利用できます。

(単位:円)

1住宅の延床面積	①保険料(非課税)*1				②検査料*2 (税込み:10%)	①+② [基本プラン の場合]
	基本プラン	オプション				
	2,000万円	3,000万円	4,000万円	5,000万円		
100㎡未満	36,100	39,500	41,800	44,100	37,950	74,050
100㎡以上125㎡未満	41,000	45,300	48,200	51,100	40,480	81,480
125㎡以上150㎡未満	46,300	51,600	55,100	58,600	44,880	91,180
150㎡以上180㎡未満	52,400	58,800	63,100	67,300	49,940	102,340
180㎡以上	65,800	75,000	81,100	87,200	55,440	121,240

*1:2号保険の保険料は上記の金額から2,170円(住宅取得者が宅建業者の場合は3,240円)を差し引きます。

*2:通常の「基礎配筋検査」「躯体検査」に加えて「追加外装下地検査」を実施します。

内訳は前ページ【検査料表】をご覧ください。

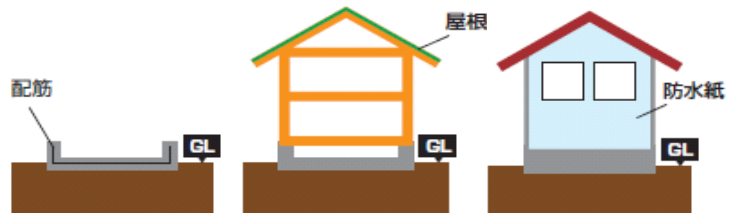
料金例:追加外装下地検査実施住宅、1号保険、木造2階建て、延床面積120㎡の場合

81,480 円

(1住宅)

保険料(基本プラン:2,000万円) ……………41,000円

検査料(階数3以下、検査3回) ……………40,480円



3. 建設住宅性能評価同時申込住宅*1

(非課税、単位:円)

1住宅の延床面積	保険料*2			
	基本プラン	オプション		
	2,000万円	3,000万円	4,000万円	5,000万円
100㎡未満	35,100	38,500	40,800	43,100
100㎡以上125㎡未満	40,000	44,300	47,200	50,100
125㎡以上150㎡未満	45,300	50,600	54,100	57,600
150㎡以上180㎡未満	51,400	57,800	62,100	66,300
180㎡以上	64,800	74,000	80,100	86,200

*1:基礎配筋検査、躯体検査は建設住宅性能評価の検査を代用します。

階数4以上の住宅は防水検査を実施します。検査料は前ページ【検査料表】をご覧ください。

*2:2号保険の保険料は上記の金額から2,170円(住宅取得者が宅建業者の場合は3,240円)を差し引きます。

※保険と同時申込み以外で建設住宅性能評価の検査を受けている住宅は、料金が異なります。詳細は、JIO支店または保険取次店にお問い合わせください。

共同住宅

■1棟あたりの料金は戸数分の「保険料」と住棟の「検査料」を合計した金額になります。

$$\text{料金} = \text{戸あたり保険料} \times \text{申込戸数} + \text{1住棟の検査料}$$

保険料:住棟内の平均専有面積別の保険料に保険を申込み住戸数を乗じた金額となります。

平均専有面積は、壁芯によります。

検査料:共同住宅の「検査料」は、1住棟の延床面積に応じた金額となります。

検査料は基礎配筋検査、躯体検査および防水検査の1回あたりの金額(共通)です。

保険金の支払限度額は、1住戸あたり2,000万円となります。

(2号保険で150戸を越える場合は1住棟あたり30億円を限度とします。)

1. 一般住宅

保険料(住戸あたり) (非課税、単位:円)

平均専有面積	保険料*1
40㎡未満	23,000
40㎡以上55㎡未満	27,800
55㎡以上70㎡未満	32,000
70㎡以上85㎡未満	35,800
85㎡以上100㎡未満	39,400
100㎡以上	50,400

検査料(住棟あたり)*2 (税込み:10%、単位:円)

1住棟の延床面積	検査料(1回あたり)
200㎡未満	19,030
200㎡以上500㎡未満	24,640
500㎡以上2,000㎡未満	35,090
2,000㎡以上5,000㎡未満	48,180
5,000㎡以上	77,550

*1:2号保険の保険料は上記の金額から3,670円(住宅取得者が宅建業者の場合は4,740円)を差し引きます。

*2:躯体検査は最下階から数えて2階床の躯体検査の完了時のほかに、10・17・24階…と、7階毎に検査が必要です。階数4以上の住宅は防水検査を実施します。

料金例:一般住宅、1号保険、4階建て、20戸、平均専有面積75㎡、延床面積1,800㎡の場合

821,270 円 (1住宅)	保険料 35,800円/戸×20戸	716,000円
	検査料(階数4、検査3回)	105,270円



共同住宅

2. 建設住宅性能評価同時申込住宅*1

保険料(住戸あたり) (非課税、単位:円)

平均専有面積	保険料*2
40㎡未満	20,600
40㎡以上55㎡未満	24,900
55㎡以上70㎡未満	28,700
70㎡以上85㎡未満	32,100
85㎡以上100㎡未満	35,400
100㎡以上	45,200

検査料(住棟あたり)*3 (税込み:10%、単位:円)

1住棟の延床面積	検査料(1回あたり)
200㎡未満	19,030
200㎡以上500㎡未満	24,640
500㎡以上2,000㎡未満	35,090
2,000㎡以上5,000㎡未満	48,180
5,000㎡以上	77,550

*1:基礎配筋検査、躯体検査は建設住宅性能評価の検査を代用します。

*2:2号保険の保険料は上記の金額から3,670円(住宅取得者が宅建業者の場合は4,740円)を差し引きます。

*3:階数4以上の住宅は防水検査を実施します。

料金例:建設住宅性能評価同時申込住宅、1号保険、15階建て、150戸、平均専有面積80㎡、延床面積14,500㎡の場合

4,632,550円

(1住棟)

保険料 32,100円/戸×150戸 ……4,815,000円

大規模物件割引(下記「保険料の割増引」参照)

2,000円×130戸 ……▲260,000円

検査料(階数15、検査1回) ……77,550円

基礎配筋検査、躯体検査は建設住宅性能評価の検査を代用します。

※保険と同時申込み以外で建設住宅性能評価の検査を受けている住宅は、料金が異なります。詳細は、JIO支店または保険取次店にお問い合わせください。

保険料の割増引

JIOわが家の保険の保険料は、主に以下の割増引制度があります。本紙にかかわらず、実際に適用する保険料は割増引を適用した料金となりますのでご注意ください。

●損害率及び前年度の保険契約総戸数による割増引

- ・一定条件を満たした事業者別の割増引制度があります。
- ・損害率及び前年度の保険契約総戸数に応じて算出し、対象の事業者に直接通知いたします。

●多戸数割引

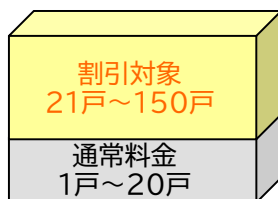
- ・保険の申込実績に応じて割引します。(利用実績により割引率が変わる制度です。)
- ・上記の「損害率及び前年度の保険契約総戸数による割増引」の対象期間が不足する(3年未満)事業者で、前年の1年間に100戸以上の申込みがあった場合に適用し、対象の事業者に直接通知いたします。

●大規模物件割引

- ・1棟の保険申込戸数が20戸を超える住宅の場合、20戸を超える部分につき、1戸あたり2,000円を割引します。

【例:1棟150戸の場合】

保険申込み戸数
150戸



21戸～150戸までの130戸分が割引対象です。

この例の場合では、

260,000円割引となります。

●JIO Webシステム 保険契約申込みの原本不要サービス割引(Webペーパーレス割引)

- ・戸建住宅は1住宅あたり2,000円、共同住宅は1戸あたり1,000円を割引します。
- ・原本不要サービスの利用にあたっては、事前にサービス変更手続きが事業者ごとに必要です。

JIOわが家の保険について詳しい内容は、JIO支店・営業所または保険取次店までお問い合わせください。